



democracy

**立憲主義と平和を取り戻す**

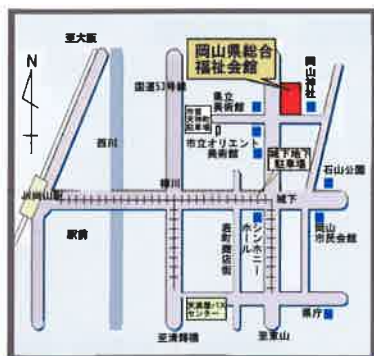
# 立憲デモクラシーの会 シンポジウム in 岡山

**2016 1/22 (金)**

**場所 岡山県総合福祉会館ホール**

岡山市北区石関町2番1号 tel 086-239-8400

**開場 18:00 開会 18:30**



岡山県総合福祉会館

**主催 立憲デモクラシーの会 (共同代表 山口二郎)**

立憲デモクラシーの会

集団自衛権の行使を憲法解釈の見直しで認めようとすることに、危機感を抱く学者達で結成された。政治と関りが深い憲法学や政治学だけでなく、経済学や文学などの幅広い専門家が結集している。

**共催 ストップ戦争法!総がかり岡山実行委員会  
戦争をさせない1000人委員会(共同代表 大石和昭)  
STOP戦争法岡山の会(代表 中尾元重)**

**後援 岡山弁護士会(会長 吉岡康祐)**

問合せ 戦争をさせない1000人委員会・事務局 岡山平和センター tel 086-239-8400  
STOP戦争法岡山の会・事務局 県労会議 tel 086-221-0133  
岡山弁護士会・事務局 tel 086-223-4401

# 立権主義と平和を取り戻すための戦いを

安保法制成立後も、立憲主義と平和を取り戻すための戦いを粘り強く進めていかなければなりません。そのために、立権主義デモクラシーの会は東京以外の各地でも、立憲政治を考えるシンポジウムを開催することとなりました。

憲法学、政治学の第一線で活躍している研究者に憲法と民主主義の課題について語ってもらい、パネルディスカッションでは地元で活動をしてきたみなさんと、共に考える機会を設けたいと思います。皆さんのご参加をお待ちしています。

(立権デモクラシーの会・共同代表 法政大学教授 山口二郎)

- 基調講演**
- I 『「一億総活躍」 思想の真相を探る』  
石川健治 東京大学教授 (憲法学)
- II 「憲法9条の削除・改定は必要か」  
杉田 敦 法政大学教授 (政治学)



石川健治教授(憲法学)のプロフィール

1962年生まれ  
1985年東京大学法学部卒業、1988年東京都立大学法学部助教授、1998年東京都立大学法学部教授、2003年より東京大学法学部教授。  
専攻は憲法学。「立憲デモクラシーの会」呼びかけ人。  
『自由と特権の距離——カール・シュミット「制度体保障」論・再考』(日本評論社、増補版2007年)、  
『学問／政治／憲法——連環と緊張』(岩波書店、2014年)ほか。



杉田 敦教授(政治学)のプロフィール

1959年生まれ。  
政治学者。法政大学教授。東京大学卒。  
主な著書に『境界線の政治学 増補版』、『権力論』(以上、岩波現代文庫)、『両義性のポリテイク』(風行社)、  
『政治的思考』(岩波新書)など。

## シンポジウム

コーディネーター 戦争をさせない1000人委員会岡山 共同代表・事務局長 大石和昭

パネリスト 杉田 敦 法政大学教授

石川健治 東京大学教授

「どの子も殺させないママの会」から

地元で活動をしている学生などから、他

democracy